

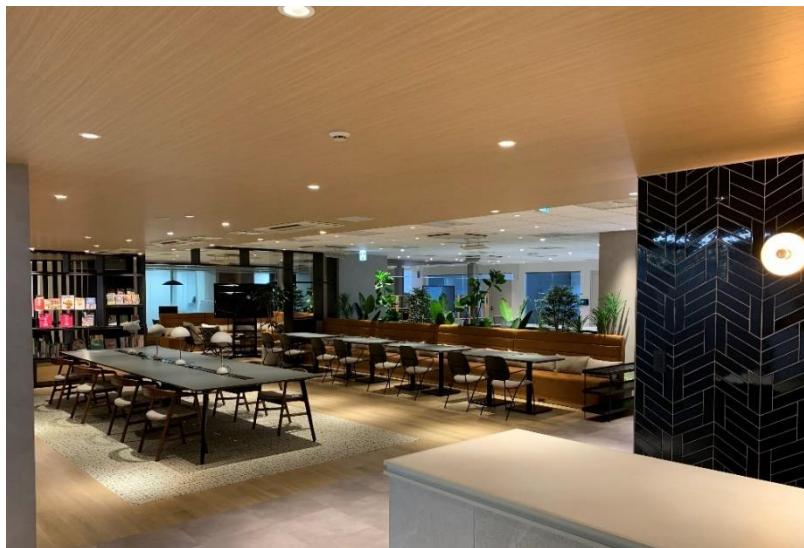
報道関係各位

株式会社バンダイナムコスタジオ

# バンダイナムコスタジオ コワーキングスペース 『クリエバ (Creative Bubbles)』をオープン

ゲームクリエイターの働き方にフォーカスして  
パフォーマンスの最大化を目指す

株式会社バンダイナムコスタジオ(本社：東京都江東区、代表取締役社長：内山 大輔)は、社内のゲームクリエイターの働き方にフォーカスし、パフォーマンスを最大限発揮できる仕組みを取り入れたコワーキングスペースを、2022年10月3日にオープンしました。本コワーキングスペースの名称『クリエバ (Creative Bubbles)』は、社内公募により決定しました。今後も在宅勤務と出社のそれぞれの利点を活かしたハイブリッドな働き方を推進してまいります。



コワーキングスペース『クリエバ (Creative Bubbles)』

## ■コワーキングスペース『クリエバ (Creative Bubbles)』について

本コワーキングスペースはバンダイナムコスタジオ本社内に設置されており、社員なら誰でも利用することができます。ゲームクリエイターが最も働きやすい環境の実現を目指し全社アンケートを実施したところ、コワーキングスペースに対して「フリーアドレス席の導入」「集中して作業できる個人ブースの設置」「Web会議が行えるスペースの確保」を希望する声が多くあがりました。このような社員の要望に応えつつ、ゲーム開発を加速させるために必要不可欠なコミュニケーションが自然と生まれるような場も備えた形での誕生となりました。今後は社内のコミュニケーション促進の場として、社員の交流会や研修などでの利用も見込んでおります。

## ■コワーキングスペース『クリエバ (Creative Bubbles)』設備について



### 【フリーアドレス席】

周りとコミュニケーションを取りながら仕事ができるスペースです。気軽に席を替えられるので、就業中の気分転換やアイディア創出の場としても適しています。また『ライブラリー』コーナーでは、ナムコの時代から現在まで、開発したタイトルにまつわるグッズや書籍が充実しております。会社の歴史を知ることでもっと自社を好きになってほしいという想いが込められています。

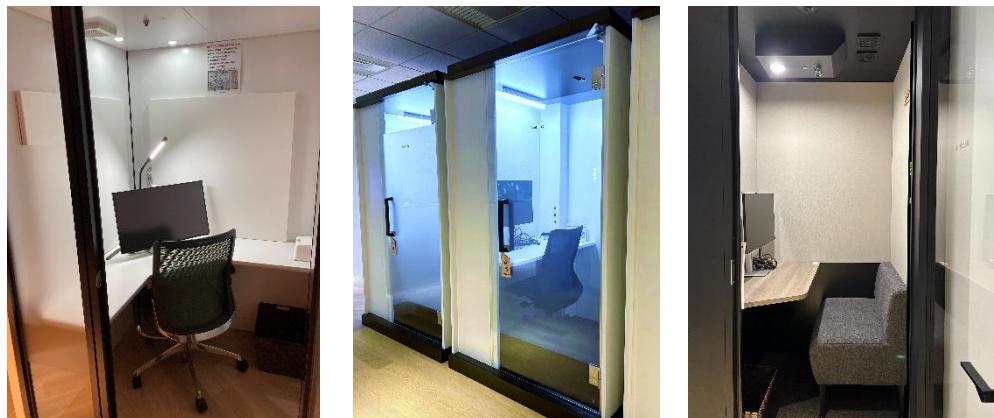


### 【ミーティングルーム】

人数規模に合わせて選択できるよう 6 室を用意。すべての部屋に MAX HUB(※)を設置しているため、PC 接続やオンライン打ち合わせもスムーズです。

※MAX HUB とは……この1台で「ホワイトボード」「プレゼン」「Web 会議」などに活用できるモニター型のミーティングボードです。利用者がスムーズに使えるように弊社独自の社内マニュアルを用意しました。

### 【フォンブース】



フォンブース(左から「Remote Cabin」「One-Bo」「テレキューブ」)

用途に合わせて 3 種類のフォンブースを設置しております。作業スペースが広く取れる「Remote Cabin」、急な Web 会議にも対応できるように台数を多く設置した「One-Bo」は入り口のドアに任意でスモークが掛けられます。また、気密性が高く面接や秘匿案件にも適した「テレキューブ」も用意しました。業務の用途に合わせて選択することができます。



### 【フォトグラメトリスタジオ】

被写体をスキャンして3DCGモデルを作成するフォトグラメトリスタジオが誕生しました。専門のエンジニアに限らず、すべての社員が利用できます。



### 【配信スタジオ】

専用機材が充実した「配信スタジオ」は、社員であれば誰でも使用できます。機材の制御はタブレットで簡単に操作できるほか、専門スタッフからのサポートも受けられます。



### 【L字型デスクエリア】

複数人での作業に特化し、コミュニケーションを取りやすいデスク配置になっております。新入社員やキャリア入社のレクチャーなどにも適しています。同じエリアには健康に配慮した「昇降デスク」も設置しています。



### 【プロジェクトルーム X・Y・Z】

大部屋でも3つの小部屋としても使えるスペースです。ゲームの開発フェーズに合わせて部屋の大きさをスケールアップできるのが特徴です。



## 【カフェスペース】

リフレッシュできる休憩場所として使用するほか、一部の席にはコンセントも配置しているため、打ち合わせにも適しています。また、福利厚生の一環として、社員が無料で利用できるカップ式自動販売機を設置しております。社員同士のちょっとした交流の場としての利用を見込んでおります。

## ■コワーキングスペース『クリエバ (Creative Bubbles)』設置の背景

長引くコロナ禍において、弊社は2020年4月より在宅勤務へシフトし、それまでの働き方を大きく転換しました。そのような中で、2021年6月に社長の内山から在宅勤務を中心とした働き方の方針が打ち出され、世界に通用するメジャータイトルを開発する集団となるためにどのようなオフィス設計を目指すのか、全社アンケートをもとに要望や改善点を徹底的に洗い出しました。その結果、現時点で理想的なコワーキングスペースが誕生したと自負しております。

『クリエバ (Creative Bubbles)』という名称には、本コワーキングスペースが「クリエイションする場」になつてほしい、「夢」や「野心」を追い求め続けてほしいという願いが込められています。「社員と会社が一緒にになって作ったクリエイターのためのスペース」であることを意識付け、一体感を高めるために、本名称は社内公募により決定しました。

弊社では、今後も在宅勤務と出社のそれぞれの利点を活かしたハイブリッドな勤務を推進してまいります。

## ■バンダイナムコスタジオ 代表取締役社長 内山 大輔 コメント

バンダイナムコスタジオは、ワールドワイド市場に向けた代替不可能なメジャータイトルを創出しよう！と、約1,000人のクリエイターが日々開発に取り組んでいます。

新しいアイディア、新しいクリエイティブ、それらを生み出しやすいように、バンダイナムコスタジオではクリエイターに向けた開発環境を日々進化させてています。

現在、リモートでの開発とリアルでの開発、それぞれの良さを活かせるハイブリッドな開発体制を導入していますが、今回オープンした「クリエバ」では、クリエイターが出社した時にチームを超えて出会える場であり、個性が混じり合い、そして刺激しあい、新しい楽しさを生み出すことを想定してフロア設計しました。

将来このフロアから生み出されたサービスを、世界中のゲームファンの皆さんにお届けしたいと思っています！



◇株式会社バンダイナムコスタジオについて <https://www.bandainamcostudios.com/>

当社は、家庭用ゲームソフト、モバイルコンテンツ、PC コンテンツなどの企画・開発・運営を行っています。「ワールドワイド メジャータイトルの創出」を基本戦略の一つに掲げており、グローバルで通用するクリエイターの育成、開発体制の構築を進めていきます。